

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月8日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	名護市役所	代表者名	渡具知 武豊
担当者部署	商工観光局	連絡先電話番号	0980-53-7530
担当者役職		担当者氏名	
住所	905-8540 沖縄県名護市港1丁目1-1		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	木暮 祐一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	大学・企業との交流会では「ご相談・ご提案事項」をご提示いただき、大学と企業と双方での具体的な課題に関して意見交換ができた。さらに、意見交換の場では企業間の議論が進み、事業の推進が図られると期待できる。
アドバイザーへの要望事項	2回にわたりアドバイザーに地域の現状を知っていただき、2回目にはご提案をいただきました。引き続きご助言をいただけると幸いです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月20日	15時00分	16時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	名護市役所、ゆがふいん		最寄駅	那覇空港駅
	所在地	沖縄県名護市港1丁目1-1			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	名桜大学、名護市企業・団体	13人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	ICT関連企業が事業を継続・拡充していくために人材の確保が必要であり、課題である。大卒の採用で結果を出すために、まずは、各企業の知名度アップから取り組みたい。また、大学等との連携が可能であれば、取り組みたい。しかし、知名度アップや大学等との連携について、どのようにすればよいかかわからない、なおかつ、1社では取り組みのための負担感が大きい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	自治体や関連団体、大学等と連携しながら、まずは企業の知名度アップを図りたい。さらに、採用力、人材育成力を上げる取り組みにつなげていきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	大学と企業との交流の場を設け、具体的な連携した取り組みの案を提示していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	名桜大学とICT関連企業の意見交換がなされ、双方が連携協力していく方向へ前進した。また、企業間で同じ課題が共有された。1社で解決が困難であることに、大学や自治体・団体が連携することによって解決に対するハードルが下がることが期待でき、連携協力の利点を確認できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	大学と企業との連携や企業間連携について、アドバイザー招聘による交流会等の機会が最初の一步となり、本事業へ大学・企業の参画が得られると期待でき、事業の推進が図られた。今後、事業は参画する自治体・団体・大学・企業の中で計画をブラッシュアップさせ、実施していく予定である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の支援のタイミングではなく、事業(プラン策定)の中で参画機関から今回の支援の効果や役割についてアンケートまたはヒアリングを実施する予定である。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> ④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	①名桜大学との地域連携による特区企業の認知度のアップ ②特区企業の名桜大学学生の就職応募者数のアップ ③名護での産官学連携による人材育成のあり方についての案作成	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

